



高花小学校教育目標

自分と社会をみつめ、まなびを大切にする子どもの育成
～つながる喜びを感じ、まなびを見つける子ども～

めざす教師

豊かな人間性と実践力を基盤とした、だれからも信頼される教師

- 愛情豊かに子どもの姿（現況や未来像）に寄り添い、共感できる教師
- 指導力、実践力向上のために、研究修養に励む教師
- チーム力を意識して、子どもを育てる教師（集団）

めざす児童

やさしく思いやりのある子

いいな 友だち……カいっばい肩をくむ→やさしい花

- 「みんながみんな配り係（目配り、心配り、体配り）」
- 自他を大切にし、思いやりの心を実践（親切）できる子
 - あいさつや返事が自然と口にてでき、感謝の心をもてる子
 - 話をよく聞き、場に応じた行動ができる子

まなびを見つけ、よく考える子

いいな 学校……カいっばい学びあう→大きな花

- 学習の仕方を身に付け、主体的に取り組む子
- 学んだことを生かし、粘り強く考え実行できる子
- 自他の考えや価値観を大切にし、高め合える子

心身ともに、しなやかな子

いいな この時……カいっばい鍛えあう→希望の花

- 運動に親しみ、積極的に取り組む子
- 健康や安全に気をつけて行動する子
- 自分で決めたことを、最適な考えや方法で、やりとげようとする子

めざす学校

児童・教師・保護者・地域が心通わせ、安全安心な学校

- 多様なつながりを感じ、明るくさわやかな学校
- 子どもの目線に立って、環境整備が行き届いた、安全を根拠とした安心な学校
- 保護者・地域から信頼され、社会とともにある（二一に寄り添う）学校



学校経営方針

- 学校教育目標の具現化をめざし、「生きる力」を育むための創意あふれる教育課程を編成し、学力の保障と発達課題への適切な指導、支援を組織的に行う。
- 教育活動全体を通して、児童、職員が多種多様な立場にたった人権感覚を磨き、「つながる喜び」を軸とした成長を実感できる学校づくりを行う。

今年度の重点目標

「つながる」力で学校づくりに取り組む

- (1) あいさつ、返事を励行する。
- (2) 時間を守り、けじめのある生活をさせる。
(部分チャイムや音楽での意識付け)
- (3) 人とのかかわり(本校では、「つながり」と定義)を大切にさせ、思いやりの心を育む。
- (4) 学習指導要領の主旨を理解し、学習問題・学習過程を明確にして、主体的・対話的・深い学びに取り組ませる。
※外国語科(活動)を中心とした
ア)国際社会への第一歩 イ)「国際都市印西」の一員への自覚
※ICT 機器を積極的に取り入れた
ア)働き方改革(管理職努力)
イ)豊かな指導力(教員努力:研修) ウ)豊かなまなび(児童)
- (5) 危機管理の意識を高め、安全・安心な学校づくりに努める。
※大地震への対応・不審者侵入への対応
- (6) 自己調整力の向上